

キララだより

No.1

学校目標 「ゆたかさ たしかさ たくましさ」

新入生19名を迎え、57年目の竜東中学校がスタート



【入学式式辞】

雲母が丘はひと足早く桜色に染まり、春の香に満ちています。この佳き日に飯田市教育委員会下平博行様、まちづくり地域づくり委員会会長様方、同窓会長様、PTA 正副会長様をはじめ多くの来賓の皆様方のご臨席を賜り、令和8年度竜東学園飯田市立竜東中学校の入学式が挙行されますことに心より感謝申し上げます。

19名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日からこの竜東中学校の一員です。小学校時代から学園の仲間として共通の活動をしてきましたが、いよいよ一つの学級集団としての生活が始まります。皆さんはつい先日まで小学校のリーダーとして先頭に立ち、運動会や音楽会、児童会、記念行事などを盛り上げてきましたね。中学生になって初めてのことがあります。これまでの挑戦と成功の経験を勇気の種にして、新しいスタートを切りましょう。

大勢になったクラスでは、個性豊かな仲間と居心地のよい関係を築けるといいですね。授業を通じては、より広く深く考える学習や体験をして、将来や社会と関わる自分について考え、そして自分自身の考えや願いをもち進む力を育てていきましょう。それが学校目標である「ゆたかさ、たしかさ、たくましさ」を身につけることにつながります。

2、3年生の皆さんは進級おめでとう。新しい体制をつくり、新入生を迎える準備を整えてくれてありがとうございました。竜東中学校のすばらしい伝統、種から育てた花咲く花壇、心を乗せた歌声づくりなど生徒全員で担う活動がありますが、これらを引き継ぐ気持ちが、皆さんの表情から

令和8年度職員組織

校 長	江口 尚				
教 頭	小町谷 聖				
教務主任	平沢 暁	生徒指導主事	山下 浩平		
研究主任	宮下 修	進路指導主事	平沢 暁		
特別支援教育 コーディネーター	上澤 浩 小町谷 聖	教育相談 コーディネーター	塩澤 園実 小町谷 聖		
P T A ・ 同窓会	平沢 暁	学校支援ボランティア	小町谷 聖		
学級組織	1年	担任	宮下 修	1年副任	牛山 碧人 坂倉 正人 (本校：火・金)
		主任	宮下 修		
	2年	担任	山下 浩平	2年副任	上澤 浩 (オープンB担任)
		主任	上澤 浩		
	3年	担任	伊東 優貴	3年副任	平沢 暁
		主任	葎本 直樹 ※(オープンA担任)		
	オープン	A担任	葎本 直樹		
		B担任	上澤 浩		
技術専科 (金曜日勤務)	濱島 保 ※本務校：飯田東中 (本校勤務：金)				
家庭科専科 (金曜日勤務)	福澤 都喜子 ※本務校：飯田東中 (本校勤務：金)				
養護助教諭	塩澤 園実	学校司書	及川 律子		
事務職員 (主査)	細江 裕	用務員	古川 明		
A L T	クシャン पीリス (火曜隔週勤務) ※本務校：座光寺小				
	レイシィ エイムズ (月曜隔週勤務) ※本務校：千栄小				
教員業務支援員 (県)	近藤 節江				
スクールカウンセラー	原 一宏				
産育休業等	今泉 瞳 (養護教諭)				
学校医	伊藤 朝樹 (内科)、堀口 茂俊 (耳鼻科)、甘利 富士夫 (眼科) 今村 亮祐 (歯科)、大原 竜一 (薬剤師)				

同窓会総会開催のお知らせ

◇竜東中学校同窓会が以下の日程で行われます。

【日時】 令和8年6月3日(水) 19:00~19:30

【場所】 竜東中学校 花壇資料室

【総会次第】

- | | |
|------------------|------------|
| (1) 開式の言葉 | (4) 校長あいさつ |
| (2) 同窓会長あいさつ | (5) 閉式の言葉 |
| (3) 協議 | |
| ① 令和7年度の事業報告について | |
| ② 令和7年度の会計報告について | |
| ③ 令和8年度事業について | |

◇竜東中学校では、悩みや心配事をいつでも相談できるように、保健室と校長室を「相談窓口」として受け付けています。また、ご意見等について、担任をはじめ、校長、教頭を含む教職員に気軽にお声がけください。

◇学校支援ボランティアを募集しています。ご協力いただける方はご連絡ください。

【窓口：教頭 0265-27-3169】

【新入生代表挨拶】

暖かな春の訪れを感じるこの佳き日、ぼくたち19名は、伝統ある竜東中学校の一員となりました。本日はこのようなすばらしい入学式を行っていただきありがとうございます。今日から新しい仲間との中学校生活が始まります。初めてのことばかりなので不安に思うこともたくさんあります。しかし、校長先生をはじめ、来賓の皆様方、先輩方からの励ましの言葉をいただき、安心することができました。

ぼくは中学校に入学するにあたり、がんばりたいと思っていますことがあります。それは勉強、学習面です。中学校での勉強はさらに難しくなると思うので、クラスみんなにおいていられないようにがんばりたいです。学習面でも宿題をきちんとやってくることや、ノートに分かりやすくまとめるといったことをがんばっていきたいです。

皆様からいただいた言葉を胸に刻み、竜東中学校の生徒としての誇りをもって中学校生活を送ります。よろしくをお願いします。

新入生代表 大平 修哉

【保護者代表挨拶】

本日は、このような素晴らしい入学式を挙げていただき、誠にありがとうございます。また、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ただいまご紹介にあずかりました、新入生保護者を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。

子どもたちは本日、新たな一歩を踏み出しました。新しい環境に胸を膨らませる一方で、不安も感じていることと思います。実は私自身もこの中学校の卒業生でございます。当時を振り返りますと、友人との出会いや先生方の温かいご指導の中で多くのことを学び、大きく成長させていただいた大切な場所であったと感じております。

そのような学び舎で、今度は子どもたちが新たな時間を重ねていくことに深いご縁と喜びを感じております。これからの学校生活の中で、多くの経験を積み、仲間と出会い、心身ともに成長してくれることを心より願っております。

私たち保護者にとっても、子どもたちの成長は何よりの喜びです。時に悩みながらも、温かく見守ってまいりたいと考えております。先生方におかれましては、子どもたち一人ひとりに寄り添い、ご指導いただきますようお願い申し上げます。また、保護者としても学校との連携を大切に、子供たちの健やかな成長のために努めてまいります。

結びに、本日ご臨席の皆様のご健勝と、本校のさらなるご発展をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

新入生保護者代表 関口 輝樹

新任職員紹介

今年度より、4名の新任職員がお世話になっています。

教頭 小町谷 聖 1学年担任・学年主任 宮下 修

1学年副担任 牛山 碧人 2学年主任・オープンB担任 上澤 浩

伝わってきます。

今年度、コミュニケーション、対話を大事にしたいと考えていますから、「絆トーク」「雲母結楽タイム」と続いている生徒会の意見交換を活用して、自分たちの生活をよりよくしていく文化を更に発展させてください。

今日が第一歩。新入生はこれから始まる3年間の、2年生は中学に慣れてきた経験を生かす2年目の、3年生はいよいよまとめの、中学校生活で自分の道を決めて歩き出すための、第一歩です。

さあみなさん、どんな毎日にしたいか、どんな先輩を目指すか、どんな自分になりたいか。今、心の中に在る期待を竜東中学校で語ってください。語ることで意識が強まります。自覚や責任もつてきます。それに聞いてくれる人がいます。仲間になれます。それが学級、学校です。支えてくださる地域の方もたくさんいらっしゃるし、先生たちも応援します。それが竜東学園です。ここで自分を大切に育てていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校時代は体も心も大きく成長します。その成長を確かなものにするためにも、ご家庭と学校とでたくさんお話をして子どもたちに寄り添いたいと思います。お家のかたに学校においていただき気軽に声をかけていただけたら幸いです。私共教職員一同、心を開いてお預かりしたお子様の「生きる力」を育むために努めて参ります。

結びに本日ここにお集まりの皆様と、この学校に思いを寄せてくださる全ての皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、式辞とさせていただきます。

竜東学園飯田市立竜東中学校長 江口 尚

【新入生歓迎の言葉】

桜の便りが届きはじめ、爽やかな風に心地よい春の訪れを感じるこの佳き日に竜東中学校に入学された19名の新入生の皆様、この度はご入学おめでとうございます。私達在校生一同心から歓迎いたします。

新入生の皆さんは今、どんな気持ちでここに座っていますか？きっとこれから始まっていく中学校生活への希望や期待と、新たな環境への不安や緊張が混ざりあった、言葉にできないような複雑な気持ちだと思います。私も2年前の入学式当日はそんな気持ちでいっぱいでした。そんなときはまず、これから同じ教室で過ごす友達に話しかけてみましょう。自分から話しかけることは、不安で勇気があることですが、その一歩が喜びや希望に満ち溢れた中学校生活につながっていきます。また中学校での学習に不安を感じている人も少なくないと思います。しかし、中学校は各教科に担当の先生がいらしてそれぞれ特色のあるとても楽しい授業をしてくださいます。定期テストもありますが、日々の授業に真剣に取り組んでいればきっと自分の力を発揮し、結果を出すことができると思います。

そして中学校には楽しいこともたくさんあります。部活動では、自身の技術を高めていくとともに仲間たちと絆を深めることができます。また文化祭である雲母が丘祭は、私達生徒が中心となって企画する一大行事です。生徒会企画や、音楽会、ステージ発表などそれまでの成果を発表し、クラスや学校全体で協力することで絆を深め楽しむことができるはず。その他にも様々な行事や活動を通して竜東中学校の仲間としてお互いに楽しみつつ成長していける場面がたくさんあります。私達も新入生の皆さんといっしょに過ごす竜東中学校での生活が今から楽しみです。

これからの中学校生活では、大変なこともあります。それ以上に新しいことを発見したり経験したりすることで自分自身が成長できます。今日から始まる19名のクラスメート、68名の全校の仲間との竜東中学校での生活を充実させ、お互いに絆を深めながら中学生という自覚を一人ひとりが持って過ごしていきましょう。

在校生代表 光崎 緑